



JR小松駅東口

2023 課題研究



JR小松駅西口

ご存じですか？小松空港と小松駅とはわずか12分で行き来ができます。これは、全国一の短さなんです！

本校では、3年生になると課題研究という授業の中で、生徒自らがテーマを設定し校内外で研究・取組・活動を行っています。その一部を紹介します。

観光ガイド

本校は県の事業を受けて、業界と連携し地域社会に貢献できる人材育成に取り組んでいますが、そのひとつとして今回は、県外の中学生を修学旅行で誘致し、学生の視点から小松の観光スポットの魅力を発信するための観光ガイドに取り組み始めました。今年度は、その土台を作るため地元の中学生を対象に模擬ガイドを行い、来年度に向けガイドコースやガイド原稿などを完成させることを目標に活動しています。



6月23日(金)
旅行業者の方をお招きして修学旅行のトレンドやガイドプランの重要ポイントについて学びました。

10月27日(金) ②
ボランティアガイド「ようこそ」のプロのガイドを受けることで話し方や全体の運び、そこでしか知らない情報などを学びました。



12月1日(金) 今回は、地元の中学生を対象に安宅の関、那谷寺をガイドしました。ちょっと寒い日になりましたが、生徒たちは緊張しながらも熱くガイドすることができました！

11月16日(木) 生徒同士で模擬ガイドを実施し改善点を検討していきます。



生徒の顔面を作成した年のボス♪

ふるさと小松検定 ～地元の魅力を再発見！～



ふるさと小松の「理解」を深めるとともに、より多くの皆さんに小松の「魅力」を伝えることを目的として今年で19年目となりました。

今年、11月19日(日)小松市の第一コミュニティセンターにて小松検定を実施しました。受検者は約200名、検定の企画・実施をはじめ、運営に関することで生徒は企画力・発想力の向上がみられました。



～藍染商品～

商品開発

5月に小松市埋蔵文化財センターから藍の種を譲っていただき、中庭に種を植えました。藍を使ってどのような商品を作ることができるかを考え試作品を作りました。8月には小松市埋蔵文化財センターで「藍のたたき染め」について教えていただきました。残念ながら学校の藍が上手く育たなかったため、藍の葉を譲りうけ実際に「たたき染め商品」の作成にとりかかりました。

中間報告会 (ポスターセッション)

教育ウイークの11月2日(木)に、これまでの取り組み・研究について中間報告会を実施しました。様々な意見を参考にして、さらに充実した研究内容にしていきます。

◆令和6年1月下旬 校内課題研究発表会
◆2月15日(木) 小松市十郎芸術劇場うららにて『石川県商業生徒発表会』



まちづくり

～KOMATSU魅力発見プロジェクト～ (高校生の視点から取り組む地域活性化)



北陸新幹線延伸に伴いプロジェクトを立ち上げました。小松市役所や商工会議所より助言をいただき、JR小松駅やイオンモール新小松などに出向き駅周辺の店舗や地域住民からのアンケートを実施しました。また「観光資源分析」について北陸学院大学の沢田史子先生にご講演いただき今後は「観光マップの作製」「PR動画の作成」にあたります。



また、別のグループでは龍助町の方々と協力し地域活性化のために、地元のお祭りでスタンプラリーを実施しました。5月のお旅祭りでは小松市役所やコマツマテレ様より景品を提供をいただきました。10月のどんとん祭りでは金沢大学の学生とコラボしました。

SDGs ～子ども食堂～



ボランティアを通して実践的にSDGsを学んでいます。

9月17日には小松町屋文庫にて開催された『子ども食堂』に参加。全校生徒および教職員から寄付された100点の食材およびティッシュなどの日用品を持参し配付しました。また、授業で作った新聞エコバッグ50枚にフードロスの野菜を入れて配りました。100人分のカレーづくりに挑戦しました！

～オリジナルスイーツ～



①市場調査をもとにオリジナルスイーツ開発の提案を考え、小松駅で行われているイベントに出向きアンケートを実施しました！→

②金沢学院大学経済学部大野先生によるマーケティングの講義を受けました。様々な側面からの視点で企画書作りに奮闘しています。

③いよいよ今回協力いただく地域の「マル富士」さんとの打ち合せ！他の地域との連携商品についてうかがったり、チョコレートの製造現場を拝見させていただきました。→ 今後商品化されるオリジナルスイーツに乞うご期待！